

2001年に発足したハサンベツ里山計画実行委員会は今年7月13日で、20年目を迎えます。この20年間、たくさんの街の皆さんの参加をいただき、「春の小川はサラサラいくよ」プロジェクト等、童謡がみえる里山づくりを進めてきました。ここにかかった経費は道州制モデル事業の実施や環境財団や町の皆さんからの浄財のご寄附や故遠藤桃子さんはじめ六名の皆さんからの隣接雑木林の寄贈をいただき実現できました。

当初7月18日に、ハサンベツ里山計画実行委員会20周年記念行事と「納屋」オープンセレモニーとシンポジウムを兼ねた催しを実施する予定でしたが、コロナウイルス対策のため延期します。20周年記念シンポジウムは来年春に、「納屋」オープンセレモニーは9月12日（日）の里山の日作業日に実施することにしました。

下記のホタル観賞会は、できるだけ密にならないように約1週間の期間を設け実施します。長袖長ズボンで蚊さされ防止対策をして、マスクを着用してご参加下さい。申し込みは不要ですが、参加される皆さんには里山センター付近で、参加者名簿に氏名と連絡先電話を記入していただき、万が一の対策としますのでご協力下さい。

ホタル観賞・観察ウィークのご案内

夏の風物詩ホタルの鑑賞会を行います。2001年にはじめて里山づくりも満20年を迎え、ホタルが少しずつ増え、里山の水辺一帯に自然繁殖するようになり、石狩低地帯では有数のヘイケボタル生息地になりました。各地の生息地が消滅していく中で、これはすごいことであり、町の財産として、大切にしなければなりません。ホタルは日没とともに、草の茎を伝って光りながら上に登ってきて、やがて飛び交いながら光の交信をします。ご家族連れでぜひ訪れ、この貴重なこの場所で広がるドラマを自分の目で確かめ実感して下さい。

日 時 7月13日（火）～18日（日）

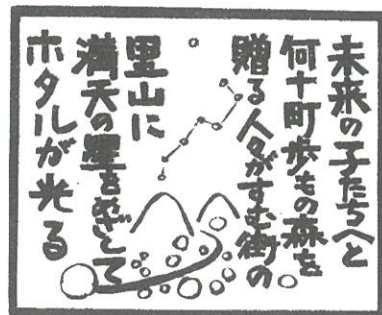
午後7時30分～8時30分

場 所 ハサンベツ里山地 （桜丘3丁目）

主 催 栗山町ハサンベツ里山計画実行委員会

共 催 栗山オオムラサキの会・NPO法人雨煙別学校

問い合わせ 栗山町教育委員会社会教育課（TEL 0123-72-1117）



諸連絡

- 1、ハサンベツ里山の日作業日～第2日曜日を「里山の日作業日」にして街の皆さんに自主的に集まっていただき、事業を進めてきました。7月は9日で、倒木の処理や火薬庫の沢への水生植物苗移植を行います。以降、8月8日、9月12日、10月10日、11月14日の9時～12時に実施します。
- 2、栗山キッズクラブの火薬庫の沢の「ひみつ基地づくり」～ハサンベツ里山で行っているこの水環境再生活動に、昨年に引き続き北海道環境財団のe-水プロジェクトからの100万円の助成金をいただき実施します。

オオムラサキ館夏休み特別企画「世界のカブクワ展」

環境庁いきものふれあいの里指定地域として30年有余の交流を続けている遠軽町丸瀬布昆虫生態館・NPO法人丸瀬布昆虫同好会のご協力をいただき、外国産のカブトムシ・クワガタ等を生態展示します。

日時 7月24日（土）～8月15日（日） 午前10時～午後5時 ※火曜日は休館です。

場所 オオムラサキ館 問い合わせ TEL 0123-72-3000